

2026年度 第1回運営推進会議

2026年5月11日(月)
地域密着型介護老人福祉施設
越谷なごみの郷
C館 多目的室

運営推進会議の趣旨

I. 運営推進会議の目的

1. 事業所運営の透明性の確保
2. サービスの質の確保
3. 事業所による「困り込み」の防止
4. 地域との連携の確保

II. 地域密着型サービスの役割

- ① 本人本位の支援
- ② 継続的な支援
- ③ 地域で暮らし続けることの支援
- ④ 地域との支えあい等を理念とする地域密着型サービスは、入居者・利用者のより良い暮らしを着眼点に本人と地域との関係を断ち切らない支援

上記の役割を担うため、事業所と地域との良好な関係を築き、事業所が提供するサービスが、住民ニーズに即した価値のある地域資源として機能していく必要がある。利用者がどのような暮らしを望み、これからサービスを利用するかもしれない住民が何を期待しているのかを知らなければならぬ。

運営推進会議は、事業所と地域との関係をつなぐ一つの手段であり、地域密着型サービスを「事業所と地域住民とが一緒に育てていくことを目的に行っていく。

1. 介護老人福祉施設

【運営状況報告】

● 介護老人福祉施設 3月9日～5月10日までの入居・退居状況

入居者	退居者	ショートステイ	在籍者
2名	2名	定員9名	29名

● 平均年齢と平均介護度

平均年齢	平均介護度
89.2歳	3.7

● 人員体制 人員配置基準(3:1)

入退職者・異動職員	地域密着型施設の職員数	現在夜勤可能職員数 夜勤専従
入職者=2名 退職・異動者=0名	19名(前回比 0名) 常勤換算数:16.0 配置基準3:1割合(2.4:1)	夜勤可能職員数11名(4~5回) 夜勤専従2名(9回~10回) 夜勤配置2人配置

● 教育・研修等

- ・法令に沿った研修を実施予定

● 活動状況・予定

活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・3月3日 ちらし寿司作り ・3月5日 お好み焼き ・3月11日 寿司バイキング ・3月23日 誕生日会 ・4月14日 餃子作り ・4月23日 いちご狩り ・4月24日 カレー作り
ユニット会議 リーダー会議	<ul style="list-style-type: none"> ・3月25日 ユニット会議、リーダー会議 ・4月20日、21日にユニット会議 ・4月30日 リーダー会議 ※入居者支援等について話し合い実施
研修	<ul style="list-style-type: none"> ・3月:看取り研修 ・4月:感染防止研修 ・その他各個人の研修

●事故・苦情の発生

種別	件数	内 容
転倒	2件	<p>① 日常は、独歩でありふらつきもほとんどなく、転倒のリスクが少ない利用者だった。その思い込みで、職員が荷物を持ち両手がふさがっている状態で、ドアを開けるタイミングで本人に付き添いが手薄になってしまい、転倒してしまった。特に段差等はない場所であった。転倒のリスクが少ないと思っている利用者も、いつ転倒してしまうか分からないので、必ず支えられるような付き添い、介助をする。また荷物等ある時には、台車などを活用し利用者には押ししてもらいながら、つかまって頂けるように支援する。</p> <p>② センサーが鳴った為居室に向かうも途中で転倒する。外傷は無し、痛みの訴えも無い為様子観察となる。カーテンが開いていた為閉めようとして窓のほうにむかおうとしふらついて転倒した。靴下で歩いていた為滑った可能性もある。靴を履かずに歩行することがある為滑り止めの靴下を家族にお願いし持参してもらう。カーテンは閉めたままにする。ベッドから窓まで平行棒を置き歩行を安定させる。</p>
異食	0件	
転落	0件	
薬	2件	<p>① 昼食が届いた際に配膳台のおぼんの下に薬が1錠シートから未開封の状態で落ちているのを日勤職員が発見する。利用中の方の内服薬等を調べ、1名のみ飲まれているお薬であった。ご家族に報告し、昼食に内服。配薬前に錠数を数える事となっていたが、数える事を怠ってしまったルール不順守が原因。ルールの再確認を全職員で行った。</p> <p>② 9時40分頃利用者より床に薬が落ちていたと報告を受ける。表面が溶けていて数字は消えていたが形状からショートステイ利用中の方の薬である可能性が極めて高いことが判明。ご家族に報告し、いつの物かはさだかでない為内服は中止となった。口の中に一度入り口から落薬してしまった可能性が高い。薬を飲む際は目を離さず見ていたが、口から落ちてしまった可能性が高い。自宅でも落ちてしまう事が良くあるとの事。この方の内服薬は潰して提供する事とした。</p>
外傷	0件	
その他	0件	

2026年度目標

- ① 施設の魅力発信や、働きやすい環境作りの為、職員間コミュニケーション促進・環境整備・業務改善等を毎月1件以上行う。
- ② 職員の質（チーム力）の向上を図る為、介護計画書への提案・部署間連携強化の取り組み・研修等への参加を年間10件以上行う（前期5件・後期5件）
- ③ 安定した施設運営の為、光熱費削減の為の提案や事故予防に対するヒヤリハット提出・実行する（年間30件以上 前期：15件 後期：15件）

運営推進会議の会議録

会議名称 : 2026年度 第1回運営推進会議
事業所名 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷
サービス種類 : 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
会議開催日時 : 2026年5月11日(月) 10時00分 ~ 10時30分
会議開催場所 : 越谷なごみの郷

《運営推進会議出席者》

入居者	0名
入居者家族	0名
地域住民の代表	0名
知見を有する者	0名
地域包括支援センター職員	1名
事業者	8名

《議 題》

- 2026年3月9日～2026年5月10日までの活動状況の報告

《運営報告・活動状況等の報告》

○資料参照

《ご家族や参加者からの要望、助言、意見等》

山田にて、運営推進会議の趣旨の説明

山田にて、第1回運営会議推進会議録資料に沿って、運営状況、平均年齢、平均介護度、人員体制、教育・研修、活動状況・予定報告
今年度の目標についても報告

参加者、説明に対し理解し了承する。

《次回の会議》

○ 次回議題

- ・ 2026年5月12日～2026年7月12日までの活動、状況報告
- ・ 運営等についての意見交換
- ・ 地域密着型サービスの主旨に基づいたサービス提供ができているかを基本に、地域活動を含め協議していく。

○ 次回開催月日 2026年7月13日(月)

○ 次回開催場所 越谷なごみの郷